

20 歳のころ

人と人とのつながりなくして 成長できるとお思い？

(株)ラブラボ取締役社長 芝本裕子さん

B 班 長田 佐々木 遠山 永井

<はじめに>

私達の班は、この発表をするにあたり、若くして一代で起業された社長にお話を伺いたいと考え、また班に美容業界に興味のある者がいたことから、株式会社ラブラボ取締役社長である、芝本裕子社長にインタビューを依頼させていただきました。

<会社紹介>

株式会社ラブラボ

2005年 会社設立

主な業務内容は「美肌一族」ブランドの化粧品企画販売。

『そんなお肌で私に勝てるとでもお思い？』という決め台詞が印象的なこのシリーズは、多くの女性の支持を得ている人気商品であり、日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2008でヒットメーカー部門第6位に入賞された。

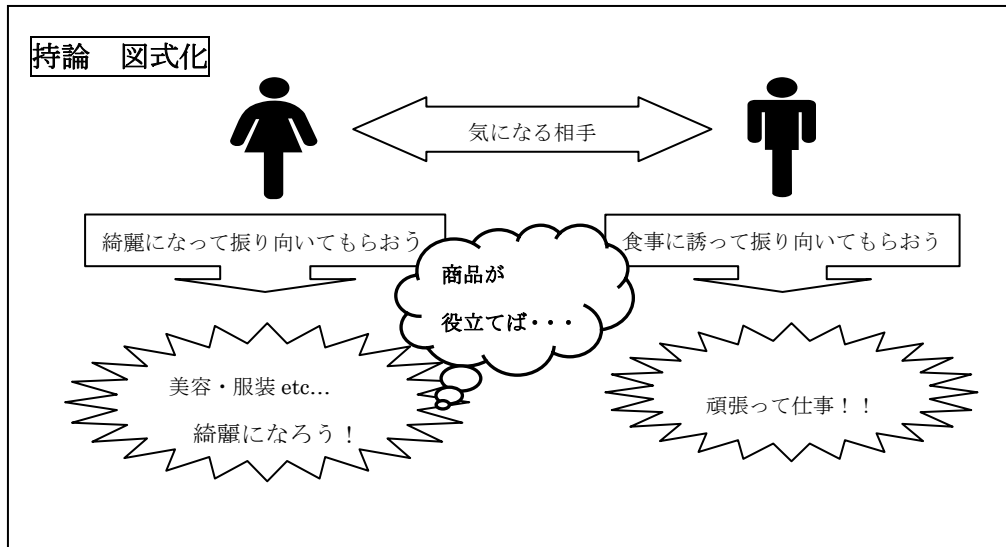
<経歴>

甲南女子大学在学中に、ケーキショップやセレクトショップの店員、ウエイトレス、ファッション雑誌の読者モデルなど様々なアルバイトを経験。卒業後は1年間アパレル関係の仕事に就職し、その後ファッション雑誌等の美容ライターや、イベント、携帯コンテンツの立ち上げに参加するなどフリーの時期を経て、現在の会社「株式会社ラブラボ」を設立。

<社長の持論>

インタビュー概要の前に芝本社長が考える持論を紹介します。

男女共、気になる相手にアプローチする時に、自分磨きに励むもの。
このときお互いのために頑張るというエンドレスな循環が生まれる。



お互いに頑張れるサイクルといいますか、世の中はこうにして幸せの循環がエンドレスで回っているのではないかと、芝本社長は考えていらっしゃるそうです。このサイクルの中にラブラボの商品が入れたら、また役立ったら、というお話をしてくださいました。

このような素敵なサイクルを考える芝本社長の温かさを私達は感じる事ができました。

<インタビュー概要>

芝本社長は大学時代、「色々なことになんでもチャレンジすることが大事」と考え、様々なアルバイトを経験されたそうです。どんなに面白くない仕事でもどんなに小さなことでも、常に向上心を持って次のステップのために取り組み、また、その中からやりがいのある自分に合うものを見つけることが大切であるとお話してくださいました。

また世話好きで人見知りをしない性格だったことから、多くの交友関係を築くことができたとおっしゃっていました。その当時の友人たちの中に独立してアパレルや美容業界で活躍されている方がいるそうで、昔の縁をきっかけにお仕事をもらったり、アドバイスをもらえたりしているそうです。人と人との強い繋がりに助けられているといったこの交友関係は、お金では買うことのできない財産だとおっしゃっており、芝本社長の言葉の端々に人とのつながりの大切さが感じられました。

20歳の頃の夢をお聞きしたところ、特に具体的な夢はなかったそうです。芝本社長はそ

うおっしゃっていましたが、自分に幅をつけないで生活していたということだと思います。20歳～現在までの考え方の変化について質問したところ、大学の頃の毎日が楽しければよかったという考えから、現在では会社のスタッフのことを考えるようになったとおっしゃっていました。つまり自分中心の考えから周りに目をむけるようになったところが、変化したところであり成長したことだとお話してくださいました。そんな芝本社長とスタッフの方を見ていると、とても仲が良く、お互い信頼し合っていて、芝本社長の部下を大切に思う気持ちがあのような温かい雰囲気を作りだせるのだろうな、と思いました。

<インタビューを終えて>

とても明るくて気さくな芝本社長は、すべての質問に対してとても丁寧に答えていただきました。

インタビューを終え、これから私達が20歳を迎えるにあたり、とても重要で大切であると特に実感したことが2つあります。

まず1つ目に、「人と人とのつながり」ということがいかに大事であるかということです。感謝の気持ちを忘れない、つまりほんの少しの気遣い、礼儀正しさ、律儀を大切にすることによって人とのつながりを強固たるものにしていった芝本社長の話は、とても説得力がありました。このことは一見簡単なことのように思えますが、実際誰もがができることではないと思います。だからこそ私たちは努めて人とのつながりを意識し胸に留め、これから将来につなげていきたいと思います。

2つ目は、アルバイトについて伺った時に芝本社長がお話してくださいました、自分の可能性というものを自ら縮めるのではなく、色々なことに挑戦していくべき、ということです。まだ将来のことが漠然としている私達ですが、常にチャレンジ精神を持ち様々な経験の中で、本当に自分に合うものを見つけていきたいと思います。

<最後に>

わからないことだらけの初めての企画でしたが、4人それぞれが役割を持ち、協力して最後までやり遂げることができたことは私達にとってとても大きな自信となりました。チームワークの大切さを実感し、さらには企業の社長にお話をお聞きするというまたとないチャンスをいただいたことは、とても良い経験となりました。このインタビューで学んだことを常に胸に留め、これからもっともっと成長していきたいと思います。

お忙しいスケジュールにも関わらず、私達のインタビューを快く承諾してくださった芝本裕子社長に心より感謝し、改めてお礼申し上げます。

